

AKITA JCN NEWS

<http://www.akitajc.jp>

2006年度スローガン
夢の実現へ邁進 行動力こそJCらしさ

発行人/渡部 羊三 発行所/(社)秋田青年会議所情報戦略推進委員会
事務局/秋田市山王2-1-54三交ビル3F TEL018-824-7070

No.10-2006

平成18年10月30日発行

10月例会(全国大会)を終えて



また、副主管として大懇親会におけるごみブースと卒業式における卒業生の誘導とを担当させていただきました。それぞれ担当をいただいた皆様は登録をしながらも、自分の持ち場をしっかりとこなしている姿は秋田青年会議所のホスピタリティを感じました。

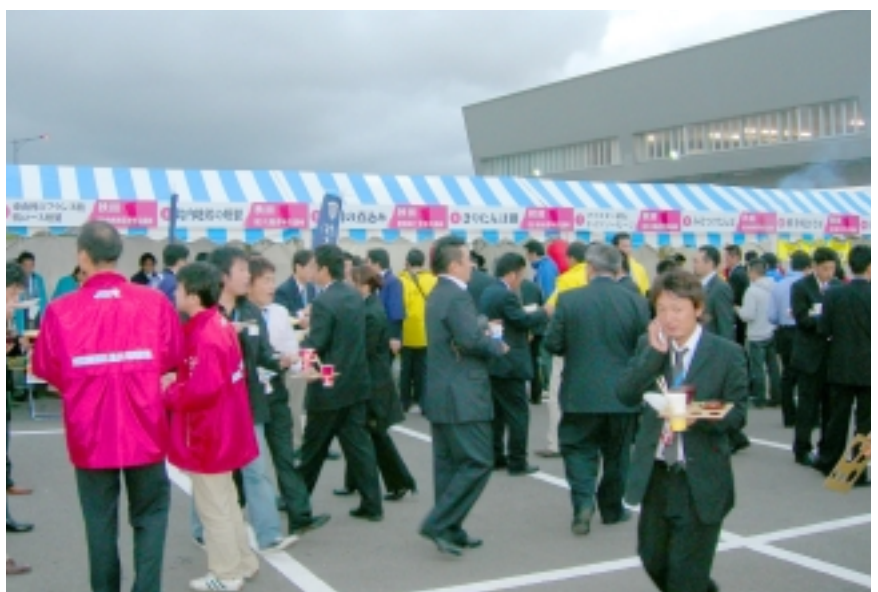
(次ページへ)

去る10月8日(日)、10月例会が開催されました。今例会は「第55回全国会員大会郡山大会」への移動例会で大会に参加をし、青年会議所運動に対する意識の高揚を図ることを目指しました。また、同じ東北地区内の開催で副主管の立場でもあり大会成功に向けて協力致しました。



「響け！こころ魂のシンフォニー ～そして広げよ 美しき礼楽の翼を～」

と大会スローガンに掲げ、音楽のまちらしい大会であったと思われます。特に式典、卒業式においては市民の交響楽団による演奏があり、池田会頭が指揮をとる場面があり、小学生による合唱がありとこれほどまで音楽が人に感動を与えるものかと思わせられました。本当に素晴らしい式典、卒業式でありました。



10月例会(全国大会)を終えて

参加された皆様は今大会を通して新たに何らかを感じ、気づきを得たのではないかと思います。その気づきを今後の青年会議所運動、活動に生かすことがこの大会に参加した意義があるものとなると思います。

最後になりますが10月例会にご協力下さった皆様、そして副主管LOMとして参加し、ご協力いただいた皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

常任理事 事務局長 及川 正



横手青年会議所創立25周年記念式典



南のLOMが合同で例会や勉強会を行っていることや、市内の小中高生とともに継続事業の「小中高フェスタ」を企画・実施していることなどが紹介されました。

これからは各LOMがさらに協力し合って進める事業も必要になるとあらためて感じさせられる大変興味深い式典でした。

場所を替えて行われた祝賀会では、県内10LOMから参加されたJCメンバーと、交流を深めながらおいしいお酒を戴きました。“横手焼きそば”に“十文字ラーメン”、“芋のこ汁”などが出店風にして振る舞われ、何度もおかわりに行く人もいたほどおいしいと好評でした。

これからもお互いが切磋琢磨し、JC活動を進めていきたいと感じた記念式典でした。

青少年育成委員会 委員長 小野 貴信

(社)横手青年会議所創立25周年記念式典が10月14日に開催されました。スポンサーLOMである私達、秋田JCからは、渡部理事長をはじめ14名の参加となりました。

駅前の「かまくら館」において式典が開催され、横手JCの今までの歩みや、これからの方針などの発表がありました。県



「高清水の丘 史跡ウォーキングマップ」寄贈



将軍野中学校にて

「高清水の丘 史跡ウォーキングマップ」を総合学習や地域の学習等において活用して戴くことを目的とし各校へ寄贈させて頂きました。

また、他に
高清水地域や秋田市の活性化への貢献を目的とし
秋田市寺内地域町内会連絡協議会様
秋田市寺内地域センター様
秋田市教育委員会 秋田城跡調査事務所様

秋田市商業観光課様
秋田県護国神社様
古四王神社様
少林山 西来院様
へ寄贈させて頂きました。

魅力あるあきた推進委員会 委員長 工藤 浩一



寺内小学校・木曾校長へ



将軍野中学校・加藤校長へ



高清水小学校・佐藤校長へ

メンバーいろいろな趣味紹介



「キーワードはマニア」

自分にとって最高の褒め言葉です(笑)。

世間では「度が過ぎる、やり過ぎ」と思われるでしょうが、車をいじくり回す事が楽しく、「分解&改造等作業を基本的に自前で行う」etc、という事を指しています。

事の起こりは、当時某大学自動車部悪友Kと顔見知りになった事がきっかけでした。

当時は「峠走り」が流行っていた頃、仙台という土地柄も相まって以下の通りにはまります

- (1)バイト代が全てガソリン等に消える。
- (2)走り過ぎてエンジンを「お釈迦」。頑張って「あやしい」エンジンを貰って積み替えたのはいいが、パワーに慣れきる前に車を壊す。
- (3)それが直れば今度はクラッシュ!
- (4)結局、楽しみを覚えると更にエスカレート。

就職してからも続き、草レース(耐久)に参加したり、0 - 400m仕様を作ったりと。

しかし、当時のお偉方に「爆走中を目撃される×2回」で大目玉e t c。

最近「走り」の方はさすがに落ち着いていますが、「いじくり」だけは当分やめられそうに有りません。完全に自分のペースで行う事が出来る、最高のストレス解消ネタです。

会員研修委員会 委員 木村 昭彦

地域ネットワーク開発委員会オープン委員会II 『見て・知って・触って 八郎湖』を終えて

去る10月15日(日)に潟上市の八郎湖湖岸にて『見て・知って・触って 八郎湖』を開催いたしました。当日は80名を越える方々にご参加いただき、ありがとうございました。

環八郎湖の環境学習を進める会と潟船保存会、潟上市、そして環境行動推進委員会、青少年育成委員会にご協力をいただき、晴天の下無事終えることができました。始めに不法投棄が目立つ旧湖岸を潟上市の協力を経てクリーンアップし、環八郎湖の環境学習を進める会による植物観察会を開催し、自然環



境が破壊されている現状を学び、その後場所を変えて自然環境修復のために水草の植付け体験をいたしました。

他団体との連携を模索した1年をこういった事業で締めくくれたのは皆様のご協力があったことでした。ありがとうございました。そしてたくさんの展望と課題を共に次年度の担当委員長に引き継ぎたいと思います。

地域ネットワーク開発委員会
委員長 鈴木 充

11月例会 人間力大賞表彰式および祝賀会のご案内

来る11月18日、11月例会中に2006年度の人間力大賞受賞者を表彰し、交流し、活動を披露していただく式典を開催いたします。本年度もすばらしい若者が選出されました。

今年度は、従来とはスタイルを変え、土曜日日中開催とさせていただきます。これは、人間力大賞受賞者をたくさんの方に知っていただき、人間力大賞事業そのものに対する理解を深め、何より青年会議所という団体をより広くPRするため設定した日程です。当日は受賞者の活動披露だけではなく、その活動に至った経緯やご苦労、最近の活動について少しお話いただく場面を作ってみました。

土曜日ということで、メンバーの中には通常勤務日

である方もいらっしゃると思いますが、私たち委員会の想いを理解していただき、共に受賞者をたたえ、学びを得ようではありませんか。

人間力大賞運営委員会 委員長 国安 忍

「11月例会」

日 時 平成18年11月18日(土) 11:30~
会 場 協働大町ビル